

2023 年 3 月 28 日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 赤津光一郎

JMC プロGRESS セミナー 「複合危機下の日本の国際協力のあり方」開催のご案内

当組合では今般、標記テーマによる JMC プロGRESS セミナーを以下の通り開催いたします。
近時、様々な要因による国際情勢の変化により、新興国を取り巻く環境と共に日本の国際協力のあり方も変わりつつあります。そこで、国際協力機構（JICA）副理事長の山田順一氏を講師に迎え、今、相手国から求められるものは何か、また、新興国の技術が向上しているなかで日本企業はどのように機器やシステム、サービスを提供していくべきか等の課題について、展開地域の経済的繁栄と連結性（パートナーシップ）向上を踏まえたこれからの海外展開、国際協力のあり方について講演いただきます。

なお、今回は「オンライン」と「会場参加」によるハイブリッド形式で開催致します。下段の「申込み方法」をご参照のうえ、ぜひともご参加を賜りたくご案内申し上げます。

（当組合セミナー事業の概要については「日本機械輸出組合のセミナー体系化について（下記リンク）」をご参照下さい。） [JMCseminar_taikeika.pdf \(jmcti.org\)](https://www.jmcti.org/JMCseminar_taikeika.pdf)

◆日 時：2023 年 4 月 25 日（火）14：00～15：30

◆テーマ：「複合危機下の日本の国際協力のあり方」

◆講演概要：

ウクライナ紛争によるエネルギー・食料価格の上昇、米国の金利上昇による途上国債務問題の深刻化、中国の一帯一路政策の頓挫など、途上国経済は複合的な危機下にある。JICA は途上国経済の振興のために現在さまざまな施策を行っている。豊富な事例を紹介しながら、途上国支援と同時に日本経済の再興を目指した国際協力のあり方について民間企業の方々と考えたい。

◆講 師：国際協力機構（JICA）副理事長 山田順一 氏

東京大学大学院都市工学修士、マレーシア国立マラヤ大学経済学博士（PhD）

<略歴>

1982 年 海外経済協力基金（OECF）入社。その後、国際協力銀行（JBIC）組織移行準備室長、国際協力機構（JICA）中東・欧州部長、企画部長、理事を経て、2020 年より現職。

駐在歴はビルマ（1986-89 年）、マレーシア（1992-96 年）。

最近の著書は「SDGs で世界をつなぐ」（2022 年）、「インフラ協力の歩み」（2021 年）、「インフラ・ビジネス最前線」（2018 年）、「新興国のインフラを切り拓く」（2015 年）等。

◆開催形式：①会場参加 及び ②Zoom によるオンラインのハイブリッド形式

①会場参加について

会場：日本機械輸出組合 東京本部 会議室（下段：会場地図）

<https://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/index.htm>

定員：12 名（定員になりましたら申込を締め切らせていただきます）

※ 1 社から複数名ご参加のお申込みをいただきました場合、出席申込状況によっては、1 社あたりの出席者数を調整させていただくことがありますので、予めご了承くださいたくお願い致します。

②Zoom によるオンライン参加についてについて（定員：300 名）

ウェビナー開催前日までに、ウェビナー参加用 URL をお送りします。当日は参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。

◆申込み方法：下記アドレス（組合 HP 内 JMC プロGRESSセミナー サイト）にアクセスの上、申込方法欄より 【①会場参加】または【②オンライン参加】のどちらかを選択して、お申込くださいますようよろしくお願いいたします。

<https://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/progress.htm#kokusai>

申込期限 2023 年 4 月 19 日(水)

◆参加費：無料（組合員限定）当組合員リスト <http://www.jmcti.org/publication/kumiaiin.php3>

お問い合わせ先：日本機械輸出組合 プロGRESSセミナー担当

seminar@jmcti.or.jp

TEL 東京本部 03-3431-9507／大阪支部 06-6252-5781